

《二〇二二年度第一回試験 国語》解答例

一 問一 ① 理知的 ② 適用 ③ 巻(き) (2点×3)

問二 1 ウ 2 エ 3 オ 4 ア (2点×4)

問三 「生きもの同志」という感覚(4点)

問四 現代は、生きものの生や命を科学的に解析、操作できるという考え方が強くなり、生きものとの情が通わなくなっていくこと。(6点)

問五 ① オ ② ア ③ イ (2点×3)

問六 日光(3点)

問七 つやがある緑色で、いきいきとした様子。(5点)

問八 ウ (4点)

問九 動物や人間が死んだ後、その体をゴミ処理と同じようにあつかう。(8点)

二 問一 ① 程度 ② 預(けた) ③ 容易 ④ せじ (2点×4)

問二 エ (3点)

問三 朔のために伴走を始めたのに、自分が走ることを楽しむようになっていたから(6点)

問四 オ (5点)

問五 (1) めぐちやんが、きつと怖かったのに、お見舞いに来てくれたこと。(5点)

(2) 目が不自由という現実を受け入れられず逃げていたが、自分から行動を起こし  
あらゆるものと関わり、自分の世界を広げたいと思うようになった。(8点)

問六 ウ (5点)

問七 イ (5点)

問八 ウ (5点)

※ 以前掲載しておりました解答には二問五(1)の配点が「7点」とありましたが、こちらには「5点」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。